

2018年5月17日、フランス・コロンブにて

ボスティックが日本での接着剤事業展開を強化

アルケマグループの一員であるボスティックが、その合弁子会社であるボスティック・ニッタ社による新田ゼラチン社の工業用接着剤事業の買収提案、および日本における世界規模の新工場建設を発表いたします。これらの経営判断は、成長市場である衛材業界において活躍する日本の顧客への更なる積極的な貢献が期待されるだけでなく、包装用途、ラベル用途、輸送用途（自動車、航空機、鉄道車両、船舶）、そして電子機器などの工業用途分野にも本格的に事業拡大してまいります。

ボスティックが過半数所有する合弁会社ボスティック・ニッタ社は、2つのプロジェクトを推し進め、日本市場における接着剤事業をより強化いたします。

- ボスティック・ニッタ社による新田ゼラチン社の工業用接着剤事業買収提案
今回の3000万ユーロの売上規模を誇る接着剤事業の買収により、エレクトロニクスや自動車など急速に成長している市場への参入が可能となります。
この買収は独占禁止法規制当局の承認を条件として、今夏に完了予定です。

- ボスティック・ニッタ社による奈良における接着剤新工場建設
ボスティック・ニッタ社は、衛材用接着剤と工業用接着剤に特化した最新鋭設備を備えた世界規模の新工場建設に投資を行います。日本の奈良に建設する新工場は2020年始めに操業開始を予定としています。
これにより、日本の衛材用品市場における顧客の更なる成長をサポートし、工業用接着剤の生産も強化してまいります。

今回の決定により、アルケマは長期的な成長の原動力の一つとなる接着剤事業の拡大戦略を積極的に推し進めてまいります。

材料と革新的ソリューションの設計者であるアルケマは、様々な材料を具現化して新たな用途を創造し、顧客製品のパフォーマンス向上に貢献しています。当社の事業は、高機能材料、産業用スペシャリティ製品、コーティングソリューションの3領域を柱とするバランスの良い構成になっています。世界的に認知された当社ブランド群は活動する市場でリーダー的地位を確立しています。全社従業員約19,800人が世界約55カ国で事業活動に従事しています。2017年の全社年間売上高は約83億ユーロです。当社はすべての利害関係者（ステークホルダー）の皆様との積極的関係づくりに努めています。北米、フランス、アジアの研究センターでは、バイオ関連製品、新エネルギー、水管理、電子ソリューション、軽量材料及び軽量設計、住宅の省エネルギーと断熱の進歩発展に取り組んでいます。その他の最新情報については当社ウェブサイト (www.arkema.com) をご覧ください。

お問い合わせ

ボスティック・ニッタ株式会社
072-948-8286